



平成28年度・新入社員の特徴 ～新入社員のタイプは「ドローン型」～

公益財団法人 日本生産性本部

公益財団法人日本生産性本部の「職業のあり方研究会」（座長 ライズコーポレーション株式会社代表取締役 岩間 夏樹氏）は、平成2年度の新入社員の特徴をまとめた。「職業のあり方研究会」は、若年者の就労支援、教育の専門家などで構成され、多くの企業・学校等の就職・採用関係者の協力を得ながら、その年の新卒入社者の特徴や就職・採用環境の動向などについて調査研究を行っている。

「ドローン型」

強い風（就活日程や経済状況などのめまぐるしい変化）にあおられたが、なんとか自律飛行をたもち、目標地点に着地できた者が多かった（内定率の回復傾向）。さらなる技術革新（スキルアップ）によって、様々な新しい場面での貢献が期待できる。内外ともに社会の転換期にあつて、世界を広く俯瞰する視点を保ってほしい。なお夜間飛行（過度の残業）は規制されており、「ブラック認定」されぬように注意（ワークライフバランスに配慮が必要）。

姿勢を自動制御する機構が進歩したため、特別な専門家でなくても扱え、広く普及したドローン。その飛行は、風にあおられいささか心もとなく見える時もある。新しい技術は、新入社員と同様、時間をかけた熟成（育成）を経て初めて社会に役立つ働きができる存在になる。それまでは使用方法の誤りや、不慣れな操縦によって失敗をすることもあるかも知れない。さらなる技術革新（本人のスキルアップや上司や先輩のアドバイス）が必要だ。東京オリンピックを迎える頃には情報収集、映像制作、警備、輸送など様々な場面で活躍するだろう。多くのものは充電式なので、長時間の酷使には耐えられない。目視しながら操縦しなければならないルールもあり（適性をよく見きわめる）、当然のことながら使用者にも一定の技量が要求される。

○平成28年入社組の就職活動の特徴

今年も新卒の採用に積極的な企業が目立ち、「大学等の卒業予定者の就職内定率」（厚生労働省・文部科学省）では12月1日時点で昨年の80.3%とほぼ同等の80.4%であった。リーマンショック前の水準に近づいており、いわゆる第二次就職氷河期はいちおう終息したと考えられる。今年度は就職活動のスケジュールが変更になったが、採用状況が活発だったこともあり一部にルールが守られないケースもあった。早期に内定を出し、就職活動を終了するよう求める「オワハラ」などという現象もあったという。多感な時期に東日本大震災を経験したためか、仕事をつうじて人の役に立ちたい、社会貢献したいという傾向が見られる。採用状況が活発だったかどうかは新入社員の意識に大きな影響を与えるため、当財団で実施している新入社員意識調査（「働くことの意識」調査）の結果も注目される。

1) 厚生労働省・文部科学省「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」では12月1日時点で昨年80.3%から80.4%に微増。2月1日時点の数は未発表（3月6日現在）。リクルートキャリア「就職プロセス調査」では2月1日時点の内定率が昨年の91.9%から94.5%に増加。

2) <http://www2.ttcn.ne.jp/honkawa/3160.html>, <https://www.recruitcareer.co.jp/news/pressrelease/2016/160224-01/>, http://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk10_000003.html 3) 入社してやってみたい仕事」という質問に対して最も多かった回答が「人の役に立てる仕事」41.9%（昨年38.5%）、4位が「社会貢献できる仕事」23.5%（昨年23.0%）（マイナビ「2016年卒マイナビ就職学生モニター調査・10月の活動状況」pp12）

【お願い】 1. 本紙は報道用資料です。許可なく、広告または販促活動に転用することを禁止します。
2. 本内容を引用される場合は「出典：公益財団法人 日本生産性本部」と明記下さい。

【お問合わせ先】

公益財団法人 日本生産性本部 「職業のあり方研究会」事務局（担当：伊藤・萬田・中川）
TEL: 03-3409-1121 MAIL: slr-info@jpc-net.jp
FAX: 03-3409-1007

生産性本部 新入社員

検索

(別添) これまでのネーミング一覧

昭和48年度から平成14年度までは、現代コミュニケーション・センターが命名・発表。

平成23年は東日本大震災の発生により発表を見送った。

入社年度	タイプ	特徴
平成27年度	消せるボールペン型	見かけはありきたりなボールペンだが、その機能は大きく異なっている。見かけだけで判断して、書き直しができる機能(変化に対応できる柔軟性)を活用しなければもったいない。ただ注意も必要。不用意に熱を入れる(熱血指導する)と、色(個性)が消えてしまったり、使い勝手の良さから酷使しすぎると、インクが切れてしまう(離職してしまう)。
26	自動ブレーキ型	知識豊富で敏感。就職活動も手堅く進め、そこそこの内定を得ると、壁にぶつかる前に活動を終了。何事も安全運転の傾向がある。人を傷つけない安心感はあるが、どこか馬力不足との声も。どんな環境でも自在に運転できるようになるには、高感度センサーを活用した開発(指導、育成)が必要。
25	ロボット掃除機型	一見どれも均一的で区別がつきにくい、部屋の隅々まで効率的に動き回り家事など時間の短縮に役立つ(就職活動期間が2か月短縮されたなかで、効率よく会社訪問をすることが求められた)。しかし段差(プレッシャー)に弱く、たまに行方不明になったり、裏返しになってもがき続けたりすることもある。能力を発揮させるには環境整備(職場のフォローや丁寧な育成)が必要。
24	奇跡の一本松型	今のところは未知数だが、先輩の胸を借りる(接木)などしながらその個性や能力(種子や穂)を育てて行けば、やがてはどんな部署でもやっていける(移植)だろうし、他の仲間とつながって大きく育っていく(松原)だろう。
23	(はやぶさ型)	宇宙探査機「はやぶさ」が7年にもおよぶ長旅から帰還したことが多くの人に感動を与えた。最初は音信不通になったり、制御不能になったりでハラハラさせられるが、長い目で見れば期待した成果をあげることができるだろう。あきらめずに根気よくシグナルを送り続けることが肝心だ。
22	ETC型	性急に関係を築こうとすると直前まで心の「バー」が開かないので、スピードの出し過ぎにご用心。IT活用には長けているが、人との直接的な対話がなくなるのが心配。
21	エコバック型	環境問題(エコ)に関心が強く、節約志向(エコ)で無駄を嫌う傾向があり、折り目正しい。小さくたたためて便利だが、使うときには大きく広げる(育成する)必要がある。
20	カーリング型	働き易い環境作りとばかりにブラシでこすり続けねば、止まったり方向違いの恐れあり。楽勝就職の一方で先行き不安の試合展開は本人の意志(石)次第。
19	デイトレーダー型	景気回復での大量採用は売り手市場を形成し、就職しても細かい損得勘定でネットを活用して銘柄(会社)を物色し続け、売買を繰り返す(転職)恐れあり。
18	ブログ型	ネット上での交流で、他者に自己認知や共感を求めたがる一方で、他人の評価で萎縮しやすい傾向もあり、暖かい眼差しと共感が育成の鍵。

入社年度	タイプ	特徴
平成16年度	ネットオークション型	ネット上で取引が始まり、良いものには人気が殺到しさっさと売れる一方で、PR不足による売れ残りも多数。一方で、ブランド名やアピールに釣られて高値で落札したものの、入手後にアテが外れることもある。
15	カメラ付ケータイ型	その場で瞬時に情報を取り込み発信するセンスや処理能力を持ち、機能も豊富だが、経験や知識がなかなか蓄積されない。また、中高年者にとって使いこなしきれない側面もある。
14	ボディピロー型 (抱き付き枕)	クッション性あり、等身大に近いので気分はいいが、上司・先輩が気ままに扱いすぎると、床に落ちたり(早期退職)、変形しやすいので、素材(新人の質)によっては、いろいろなメンテナンスが必要となる。
13	キシリトールガム型	種類は豊富、価格も手ごろ。清潔イメージで虫歯(不祥事)予防に効果ありそうで、味は大差ない。
12	栄養補助食品型	ビタミンやミネラル(語学力やパソコン活用能力)を豊富に含み、企業の体力増強に役立ちそうだが、直射日光(叱責)に弱く、賞味期限(試用期間)内に効果(ヤル気)が薄れることあり。
11	形態安定シャツ型	防縮性、耐摩耗性の生地(新人)多く、ソフト仕上げで、丸洗い(厳しい研修・指導)OK。但し型崩れ防止アイロン(注意・指示)必要。
10	再生紙型	無理な漂白(社風押し付け)はダイオキシンが出るが、脱墨技術(育成法)の向上次第で新タイプの紙(新入社員)として大いに市場価値あり。
9	ボディシャンプー型	泡立ち(適応性)がよく、香り(個性)を楽しめるが、肌(会社体質)に合わないこともある。石鹸(従来社員)以外に肌を慣らすことも必要。
8	床暖房型	断熱材(評価)をいれないと熱(やる気)が床下(社外)に逃げる。
7	四コママンガ型	理解に時間がかからず傑作もある一方で市場にあふれているので安く調達できる。
6	浄水器型	取り付け不十分だと臭くてまずいが、うまくいけば必需品。
5	もつ鍋型	一見得体型で厄介だが、煮ても焼いても食えそう。
4	バーコード型	読み取り機(上司)次第で、迅速・正確・詳細な処理可能。
3	お仕立券付ワイシャツ型	価格高く仕立てに時間かかり、生地によっては困難。
2	タイヤチェーン型	装着大変だが、装着の具合次第で安全・駆動力 OK。
平成元年度	液晶テレビ型	反応早いが、値段高く色不鮮明。改良次第で可能性大。
昭和63年度	養殖ハマチ型	過保護で栄養分高いが、魚らしくピチピチしていない。
61	テレフォンカード型	一定方向に入れないと作動しないし、仕事が終わるとうるさい。
60	日替わり定食型	期待したわりには変わり映えせず、同じ材料の繰り返し。
59	使い捨てカイロ型	もまないし熱くならず、扱い方もむずかしい。
58	コピー食品型	外見のみ本物風で手間いらずだが、歯ごたえなく栄養も心配。
57	麻雀牌型	大きさと形同じで並べやすいが、中身はわからず。
56	瞬間湯沸かし器型	新式と旧式の二種類存在し、反応・熱意が正反対。
55	漢方薬型	煎じ方悪ければ、効き目なく副作用生じる。
54	コインロッカー型	小じんまりと画一的で、外見も反応もすべて同じ。
53	お子様ランチ型	何でも揃って綺麗だが、幼さ抜けず歯ごたえなし。
52	カラオケ型	伴奏ばかりで他と音程合わず。不景気な歌に素直。
51	人工芝型	見た目きれいで根が生えず、夜のネオンでよみがえる。
50	たいやきくん型	頭から尾まで過保護のアンコがギッシリ。
49	カモメのジョナサン型	群れから外れやすく上空からしらけた眼で見ている。一方でめざとい。人畜無害でおとなしいが、大人か子供か得体知れず。
48	ムーミン型 パンダ型	おとなしく可愛いすが、人になつかず世話が大変。

出所：「現代コミュニケーション・センター」〔所長 坂川 山輝夫 氏〕資料より

以上